

## 第 16 回理事会議事録

1. 日時 : 2014 年 4 月 25 日 (金) 午後 6 時 30 分～7 時 50 分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F 四谷ブリッジセンター
3. 出席者:【出席 13 名】 細田博之、鳩山勝郎、山口知也、兼岩芳樹、神代高弘、  
ロバート・ゲラー、齋藤陽子、島村京子、寺本直志、  
中谷忠義、久富浩、平田眞、山田和彦  
【監事 2 名】 大泉紘一、成田秀則 (水谷建監事は欠席)  
【事務局 3 名】 大政事務局長、清水普及事業部長、鈴木競技会事業部長代行  
【オブザーバー 1 名】 宮内宏顧問弁護士  
(理事現在数: 13 名、定足数 7 名、本人出席 13 名)

### 4. 議事の経過及び結果

細田博之会長を議長に、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 15 回理事会議事録案の承認について  
議事録案を一部修正の上承認した。

第 2 号議案 次期役員立候補について

高崎恵氏の理事立候補届提出について提出の遅れた理由書の内容を検討し、立候補届の提出を承認した。

理事会推薦候補として以下の理事 13 名、監事 2 名の立候補者全員の承認を求める議案を会員総会に付議することに決定した。

理事候補者: 大橋正幸、兼岩芳樹、ロバート・ゲラー、齋藤陽子、島村京子、高崎恵、寺本直志、中谷忠義、橋本公二、鳩山勝郎、細田博之、山田和彦、吉田正

監事候補者: 神代高弘、成田秀則

神代理事より、役員候補選出規則に立候補の資格について明確にすべきとの発言があり、宮内顧問弁護士に改正案作成を依頼することに決定した。

第 3 号議案 平成 25 年度事業報告書および決算について

平成 25 年度事業報告書と平成 25 年度決算書が提出された。

山田企画委員長より企画委員会において 3 月、4 月の 2 ヶ月にわたって内容を検討し、平成 25 年度事業計画書に記載した内容に対応した報告書の内容になっているとの説明があった。

競技会公認事業の IMP リーグのテーブル数について「前期」と書かれている

点について質問があり、この数字は夏季 IMP リーグの数字であり、冬季 IMP リーグについてはセンター開催分のテーブル数は把握しているが、地方クラブなどが行う IMP リーグは終了後の報告でテーブル数が判明するため、会員総会の場で正しいテーブル数を報告すると説明があった。

約 1,756 万円の赤字の当初予算に対して、約 2,220 万円の赤字となった点について、山田企画委員長より平成 25 年度は NEC ブリッジフェスティバルの 2 回開催と Yeh Bros 杯の開催によって赤字予算となっていたが、IMP リーグやセクショナルの競技会参加者数の減少による収入減のために赤字額が増加したもので、競技会参加者数の減少傾向が続くと均衡予算となっている平成 26 年度も赤字となる可能性があるとの説明があった。

今年度については収入状況をチェックして競技会参加者の減少傾向が続くようなら、後期の普及事業の活動を縮小するなどの対応をする必要があると鳩山会長代行から発言があった。

決算報告書については 4 月 19 日に会計監査人である新日本有限責任監査法人及び監事 3 名の監査報告書が提出され、監事より問題ない旨の説明があった。検討の結果平成 25 年度事業報告書及び決算報告書の内容を承認し、第 3 回会員総会へ付議することを決議した。

#### 第 4 号議案 理事による利益相反取引の承認について

事務局より理事による利益相反取引一覧が提出された。

平成 25 年度実績（取引額は受取額と支払額の合計）

理事名	現職	取引の相手方	取引額 (千円)	取引内容	取引形態
久富 浩	ブリッジスタジオ代表取締役	ブリッジスタジオ	25,212	会費、公認料、商品販売、会場賃借	受取/支払
山口 知也	大阪ブリッジセンター理事長	大阪ブリッジセンター	26,879	会費、公認料、商品販売、会場賃借	受取/支払
寺本 直志	渋谷ブリッジセンター代表	渋谷ブリッジセンター	14,095	会費、公認料、商品販売、会場賃借	受取/支払
		本人	206	ユース講師料、APBF ユース NPC	支払
中谷 忠義		本人	910	競技会ディレクター	支払
島村 京子	ブリッジインストラクター	本人	390	青山学院大学寄附講座講師	支払

平成 26 年度予定（取引額は受取額と支払額の合計）

理事名	現職	取引の相手方	取引額 (千円)	取引内容	取引形態
兼岩 芳樹	京葉ブリッジセンター理事長	京葉ブリッジセンター	7,000	会費、公認料、商品販売	受取
寺本 直志	渋谷ブリッジセンター代表	渋谷ブリッジセンター	16,000	会費、公認料、商品販売、会場賃借	受取/支払
		本人	100	ユース講師料	支払
中谷 忠義		本人	1,000	競技会ディレクター	支払
島村 京子	ブリッジインストラクター	本人	420	青山学院大学寄附講座講師	支払
高崎 恵	国際基督教大学アジア文化研究所研究員	本人	100	会報原稿料	支払

検討の結果、上記の平成 25 年度実績および平成 26 年度予定の利益相反取引を承認した。

第 5 号議案 第 3 回会員総会の招集について

下記の要領で第 3 回公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟会員総会を招集することを決議した。

日時：平成 26 年 5 月 24 日（土）午前 10 時より

場所：東京都新宿区四谷一丁目 13 番地 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F  
四谷ブリッジセンター

- 議案：1. 平成 25 年度の事業報告および決算報告の承認について  
2. 平成 26 年度の事業計画および収支予算の報告について  
3. 理事改選について  
4. 監事改選について

第 6 号議案 各委員会及び事業部報告

1. 企画委員会

山田企画委員長より 4 月 16 日に開催された企画委員会での議事内容について説明があった。

- 平成 25 年度事業報告書及び決算報告書は第 3 号議案のとおり  
競技会参加者数の減少については構造的なものかを確認した上、次期企画委員会において対応策について検討を行いたいと説明があった。

2. 競技委員会

競技会事業担当業務執行理事1名を委員とする競技委員会規則改正案が提出された。現状では競技会担当業務執行理事2名がいるが、氏名を特定せず業務執行理事2名のうち1名が出席できるものとし、2名出席した場合、1名はオブザーバーとなる。

競技委員長について、「理事会の指名する競技担当理事」と記載されている点について、「理事会の指名する競技会事業担当業務執行理事以外の理事」とすることに決定した。

### 3. 普及事業部

清水普及事業部長より普及事業部活動報告があった。

- ニチユー株式会社からの紹介で4月1～8日に日本橋三越本店5階家具売り場におけるカードやボードゲームの販売イベントで、デモンストレーションで体験教室を開催した。来場者が非常に少なく、1日2～3組の参加者にとどまった。本館7階「Hajimarino Café (はじまりのカフェ)」の責任者が興味を寄せていただき、5月連休中にカフェ内で行われるワークショップの一つとして体験教室を行う事になった。
- 「JEUGIA カルチャーセンター イオンモール堺北花田」が4月から、「東急セミナーBE たまプラーザ」が6月から新規開講する。
- 各大学ブリッジ講座履修登録状況は以下の通り  
東京大学：38名  
早稲田大学：30名  
福岡大学：41名  
青山学院大学：100名超  
明治大学（新規）：26名  
広島修道大学（新規）：26名
- 普及通信を3月26日に更新した。
- 3月に東京・横浜の体験教室の一斉広告を朝日新聞に掲載したところ、昨年秋のサンケイリビング誌の掲載と比較して体験教室受講者、入門講習会受講者とも大幅に増加した。時期的に秋と比べて春の方が受講者の多い可能性もあるが、朝日新聞の広告の方が大きな効果があった。今回の朝日新聞は広告スペースの空きがあったために安い料金で広告を出す事ができたため、次回同じ金額で広告できるとは限らず、他にも読売や毎日に広告を出してみたいとの説明があった。これに対し、中谷理事より以前から朝日新聞の掲載は反響が多いが、読売、毎日、日経は反響が少ないと発言があった。

### 4. 競技会事業部

鈴木競技会事業部長代行より競技会事業部活動状況及びシルバーライフ

マスター4名、シニアライフマスター11名、ライフマスター7名の資格取得者の報告があった。

#### 5. 国際交流事業部

第2回アジアカップのスケジュールについて説明があった。

3月末から4月にかけてオランダで開催されたホワイトハウスカップの報告があった。

中谷理事より第2回アジアカップの代表者会議での日本からの委員を次回理事会で決定したいと発言があった。また、APBF選手権について、2015年はバンコクで開催するが、ユースは4月上旬に、オープン/ウィメン/シニアは5月下旬に開催する。2016年は kongress開催年であるが台湾が開催を希望しており、2017年のAPBF選手権は韓国が開催を希望していると報告があった。

#### 6. 代表選抜委員会

第2回アジアカップシニア (Diamond) チームのメンバーの山田和彦氏をプレイングキャプテンとする件について審議を行い、これを承認した。

### 第7号議案 その他の議案

#### 1. 公認クラブとブリッジセンターに関する規則について

前回理事会で提案された公認クラブの休会について第10条3項の改正案が提出された。検討の結果この改正案を承認し、平成26年3月31日までに申し出のあったクラブについてはこの規則を適用することを付則に追加記載することに決定した

#### 2. 柳谷杯ディレクターの遅刻について

4月13日(日)柳谷杯のフライトC, D担当の小池和人氏が遅刻した件について、競技会担当業務執行理事の判断により始末書の提出を求め、当日のディレクター費を半額とし、残額をチャリティ基金に繰り入れることにしたと報告があった。

#### 3. 次回の理事会開催について

次回理事会は5月24日(土)会員総会終了後に開催し、理事の役職を決定する。

次々回理事会において各委員会の委員を指名するが、6月6日までに開催することとし、開催日は5月24日に決定することとした

#### 4. 退任役員について

今期で退任する久富、平田、山口理事及び大泉、水谷監事に対して感謝の意が表された。

当日配布書類：第 3 号議案「平成 25 年度事業報告書」「平成 25 年度決算報告書」  
第 6 号議案「公認クラブとブリッジセンターに関する規則改正案」  
「第 2 回アジアカップ日本代表キャプテンの指名について」

平成 26 年 4 月 25 日（2014 年）

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第 16 回理事会

代表理事 細田 博之

代表理事 鳩山 勝郎

監 事 大泉 紘一

監 事 成田 秀則